



機械受注統計調査報告

Machinery Orders

令和3年7～9月見通し

Forecast for Jul. - Sep. 2021



令和3年8月

August 2021

内閣府経済社会総合研究所
景気統計部

Department of Business Statistics
Economic and Social Research Institute
Cabinet Office, Government of Japan

(調 査 の 概 要)

機械受注見通し調査は、機械製造業者の受注する設備用機械について、四半期ごとに翌期の受注見通し等を調査したものである。調査対象は「機械受注実績調査」の対象となっている主要な機械製造業者、また調査時点は毎四半期末であり、今回調査の見通し時点はおおむね2021（令和3）年6月下旬と推定される。

1987（昭和62）年7～9月見通し調査より、調査対象社数を178社から280社に増加させるとともに、調査内容を拡充した280社ベースの調査に移行した。

2011（平成23）年4月より、機種分類の「電子・通信機械」に含まれていた「携帯電話」を調査対象から外した。

(使 用 上 の 注 意)

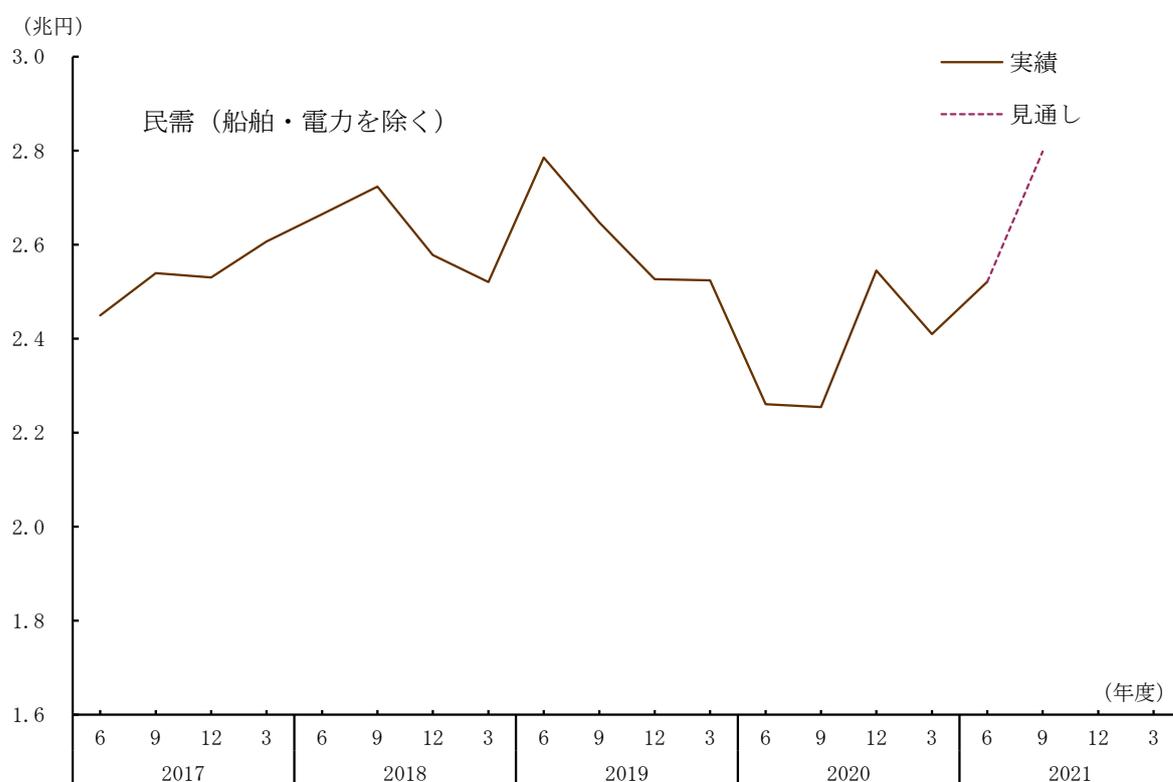
1. 1989（平成元）年4～6月実績額から、すべて消費税を除くベースで調査している。
2. 本調査は、毎年1月調査の時点で季節調整系列の改訂を行っている。季節調整方法は、X-12-ARIMAの中のX-11を使用している。

2021（令和3）年7～9月の機械受注見通し

1. 集計結果の概要

- (1) 2021年7～9月の機械受注見通し額について、調査対象企業の見通しを集計したところ、受注総額で7兆2,641億円、前年同期の実績に対し20.0%の増加、「船舶・電力を除く民需」で2兆8,026億円、同25.5%の増加という結果になった。
- (2) これに最近における「達成率」を乗じると、受注総額で前年同期に対し33.4%増、「船舶・電力を除く民需」で同24.4%増の見通しとなった。
- (3) 季節調整値により、前期（4～6月）の実績に対する比率を見ると、受注総額で3.9%増、「船舶・電力を除く民需」で11.0%増の見通しとなった。

第1図 受注額の実績と見通し（季節調整系列）



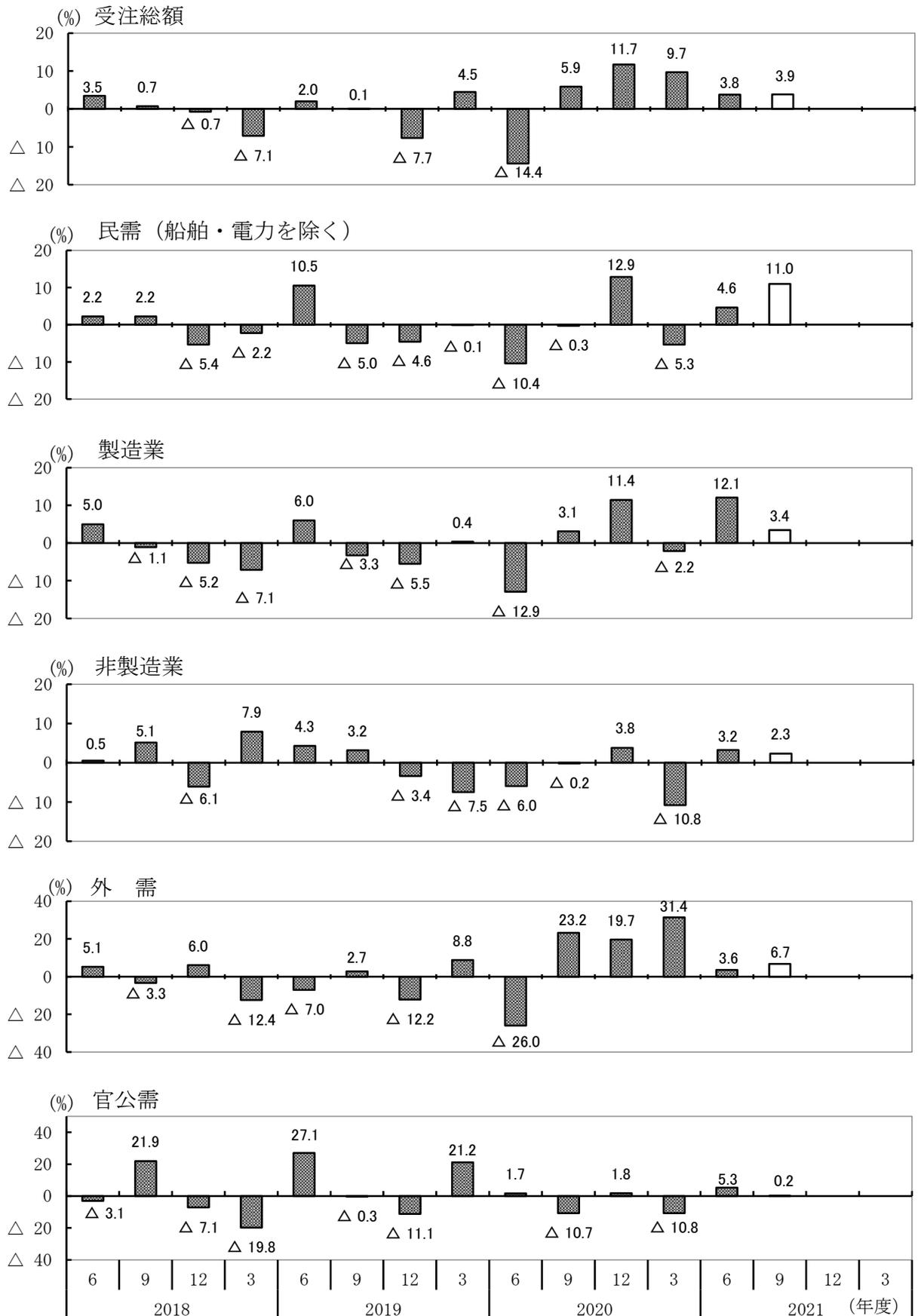
第1表 需要者別見通し額（季節調整系列）

（単位：100万円，％）

需要者		期	2020年 (令和2年) 10～12月 実績	2021年 (令和3年) 1～3月 実績	4～6月 実績	7～9月 見通し
実 数	受注総額		6,885,103	7,550,133	7,836,565	8,139,057
	民需		2,944,647	2,725,783	2,907,264	2,977,036
	(船舶を除く)	(2,944,158)	(2,686,551)	(2,904,061)	(2,979,322)
	(船舶・電力を除く)	(2,545,063)	(2,409,531)	(2,521,006)	(2,798,027)
	製造業		1,070,325	1,047,204	1,173,630	1,214,086
	非製造業		1,877,508	1,675,007	1,729,084	1,769,348
	(船舶・電力を除く)	(1,497,207)	(1,360,068)	(1,335,674)	(1,561,564)
	官公需		830,596	741,007	779,915	781,680
	外需		2,788,919	3,663,708	3,794,256	4,049,254
	代理店		318,615	326,145	362,542	358,565
前 期 比	受注総額		11.7	9.7	3.8	3.9
	民需		6.1	△ 7.4	6.7	2.4
	(船舶を除く)	(10.0)	(△ 8.7)	(8.1)	(2.6)
	(船舶・電力を除く)	(12.9)	(△ 5.3)	(4.6)	(11.0)
	製造業		11.4	△ 2.2	12.1	3.4
	非製造業		3.8	△ 10.8	3.2	2.3
	(船舶・電力を除く)	(15.5)	(△ 9.2)	(△ 1.8)	(16.9)
	官公需		1.8	△ 10.8	5.3	0.2
	外需		19.7	31.4	3.6	6.7
	代理店		3.3	2.4	11.2	△ 1.1

- (注) 1. 見通しの計数は、各部門ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整値）を乗じて算出している。
 2. 個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値と一致しない。

第2図 需要者別機械受注の動向（季節調整系列、前期比）



(備考) 2021年4～6月期以前は実績値。

2. 需要者別見通しについて

(1) 需要者別見通し額（季節調整済系列）

7～9月の機械受注見通し額（季節調整値）を前期比で見ると、受注総額は4～6月3.8%増の後、7～9月には、3.9%増の見通しとなった（第1表）。

これを需要者別にみると、民需は4～6月6.7%増の後、7～9月には製造業（3.4%増）、非製造業（2.3%増）がともに増加するとみられることから、合計では2.4%増となる見通しになっている。このうち、「船舶・電力を除く民需」は4～6月4.6%増の後、7～9月には11.0%増となる見通しになっている。

機械受注の見通し額（季節調整済系列）は、単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整済）を乗じ、単純集計値の季節指数で除して求めている（「達成率」については後述）。

参考表 需要者別見通し額(季節調整値)の算出

	単純集計値	3期平均 達成率	原数値	季節指数	季節調整値
受注総額	7,264,129	111.2	8,078,734	99.3	8,139,057
民需	3,099,255	96.7	2,997,645	100.7	2,977,036
(船舶を除く)	3,077,322	97.1	2,989,535	100.3	2,979,322
(船舶・電力を除く)	2,802,550	99.1	2,778,624	99.3	2,798,027
製造業	1,240,135	97.4	1,207,621	99.5	1,214,086
非製造業	1,859,120	96.4	1,791,800	101.3	1,769,348
(船舶・電力を除く)	1,567,881	99.9	1,566,878	100.3	1,561,564
官公需	767,852	107.2	823,308	105.3	781,680
外需	3,071,881	128.3	3,942,376	97.4	4,049,254
代理店	325,141	102.8	334,321	93.2	358,565

(2) 需要者別見通し額（原系列）

7～9月の機械受注見通し額について、単純集計値をみると、受注総額は7兆2,641億円であり、前年同期の実績に比べ、20.0%増となった（第2表）。

平均達成率調整後の見通し（原系列）をみると、受注総額では、7～9月には前年同期比33.4%増となる見通しになっている。需要者別にみると、民需は、製造業（29.6%増）、非製造業（0.8%増）がともに増加するとみられることから、10.6%増となる見通しになっている。このうち、「船舶・電力を除く民需」は24.4%増となる見通しになっている。

第2表 需要者別見通し額（原系列）

（単位：100万円，%）

需要者		期	2021年	4～6月	7～9月	(参考)
			(令和3年)			
			1～3月			
			実績			
実数	受注総額		8,543,394	7,047,065	8,078,734	7,264,129
	民需		3,176,855	2,702,480	2,997,645	3,099,255
	(船舶を除く)	(3,130,458)	(2,684,633)	(2,989,535)	(3,077,322)
	(船舶・電力を除く)	(2,688,134)	(2,423,651)	(2,778,624)	(2,802,550)
	製造業		1,144,693	1,146,329	1,207,621	1,240,135
	非製造業		2,032,162	1,556,151	1,791,800	1,859,120
	(船舶・電力を除く)	(1,548,046)	(1,280,987)	(1,566,878)	(1,567,881)
	官公需		1,021,393	678,006	823,308	767,852
外需		4,013,409	3,324,262	3,942,376	3,071,881	
代理店		331,737	342,317	334,321	325,141	
前年同期比	受注総額		7.9	34.0	33.4	20.0
	民需		△ 8.4	7.2	10.6	14.4
	(船舶を除く)	(△ 7.6)	(7.4)	(12.9)	(16.2)
	(船舶・電力を除く)	(△ 2.5)	(12.6)	(24.4)	(25.5)
	製造業		0.8	26.5	29.6	33.1
	非製造業		△ 12.8	△ 3.7	0.8	4.6
	(船舶・電力を除く)	(△ 4.8)	(2.2)	(20.0)	(20.1)
	官公需		△ 10.5	△ 12.9	3.4	△ 3.6
外需		35.7	98.7	75.7	36.9	
代理店		△ 6.3	19.5	9.5	6.5	

(注) 見通しの計数は、各部門ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率（季節調整値）を乗じて算出している。従って、各部門の合計値は受注額合計値と一致しない。

(3) 需要者別達成率の動向

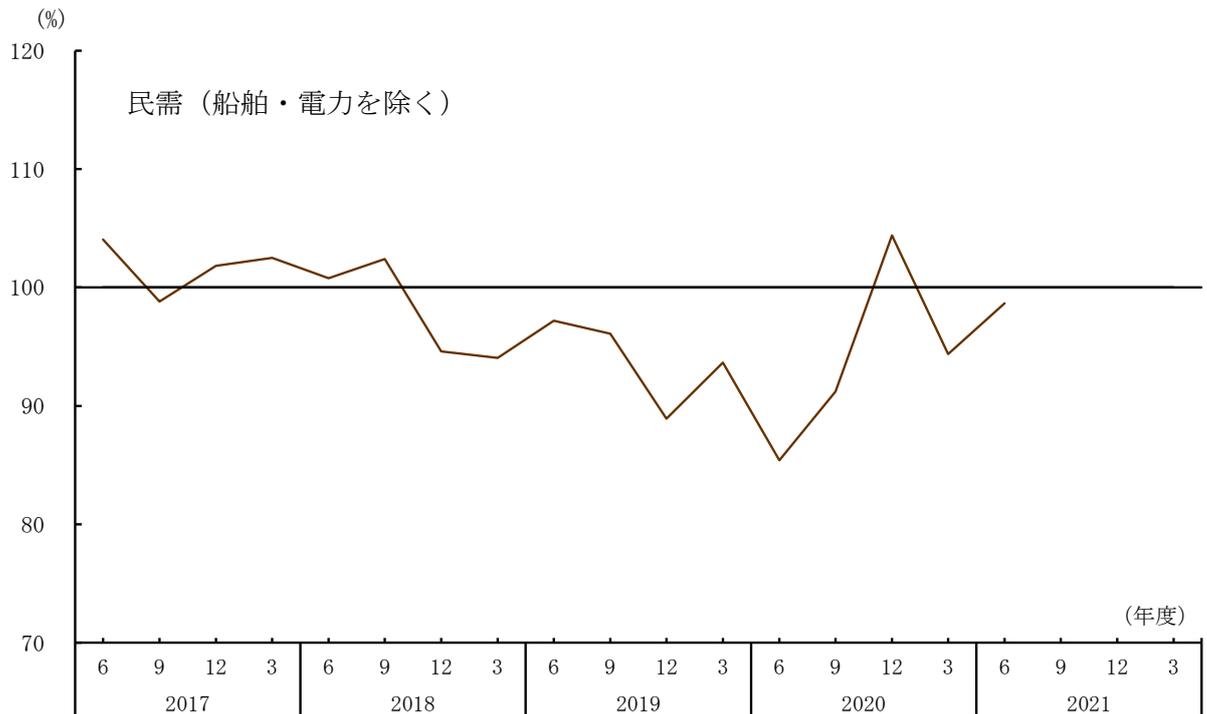
機械受注額の「見通し(単純集計値)」に対する「実績」の乖離を調整するために、両者の比を「達成率」として計算し、直近の3期平均達成率を見通しの「単純集計値」に乗じている。

最近における達成率(季節調整済)の動向は、第3図及び第3表のとおりである。

4～6月の機械受注見通し達成率をみると、受注総額では109.4%と100%を上回り、1～3月期の達成率と比べ2.3ポイント低下した(第3表)。

民需(94.2%)は同1.1ポイント増加、「船舶・電力を除く民需」(98.7%)は同4.3ポイント増加した。製造業(98.5%)は同2.3ポイント増加、「非製造業(船舶・電力を除く)」(95.3%)は同1.1ポイント増加した。

第3図 達成率 (季節調整系列)



(備考) 達成率(季節調整値)は、(実績(季節調整値)/見通し(単純集計値、季節調整値))で算出している。

第3表 需要者別達成率 (季節調整系列)

(単位：%)

需要者	期	2020年 (令和2年)		2021年 (令和3年)		
		7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	3期平均
受注総額		100.1	112.6	111.7	109.4	111.2
民需		99.2	102.8	93.1	94.2	96.7
(船舶を除く)		(96.1)	(103.4)	(92.6)	(95.4)	(97.1)
(船舶・電力を除く)		(91.2)	(104.4)	(94.4)	(98.7)	(99.1)
製造業		88.2	97.5	96.2	98.5	97.4
非製造業		105.6	106.3	91.2	91.6	96.4
(船舶・電力を除く)		(94.3)	(110.3)	(94.2)	(95.3)	(99.9)
官公需		101.6	119.5	89.2	113.0	107.2
外需		104.7	122.6	139.4	123.0	128.3
代理店		99.0	100.7	94.7	113.1	102.8

3期平均は2020年10~12月から2021年4~6月までの3期の単純平均。

3. 機種別見通しについて

(1) 機種別見通し額

7～9月の受注見通し（原系列）を機種別に前年同期比で見ると、船舶（117.8%増）、鉄道車両（80.1%増）、工作機械（71.5%増）、産業機械（42.5%増）、航空機（38.9%増）、電子・通信機械（29.2%増）、道路車両（16.6%増）及び重電機（8.1%増）で増加する見通しになっている。

反面、原動機（3.3%減）で減少する見通しになっている（第4表）。

第4表 機種別見通し額（原系列）

（単位：100万円，%）

機 種	期	2021年 (令和3年)	4～6月 実績	7～9月 見通し	(参考) 単純集計値
		1～3月 実績			
実 数	原 動 機	651,493	470,939	493,023	517,327
	重 電 機	511,541	461,625	499,666	560,505
	電子・通信機械	2,676,641	2,606,004	2,623,260	2,406,413
	産 業 機 械	3,058,300	2,356,046	2,894,426	2,337,203
	工 作 機 械	241,654	285,781	291,028	252,263
	鉄 道 車 両	193,908	80,374	220,886	243,069
	道 路 車 両	333,324	334,139	350,843	359,078
	航 空 機	407,497	92,334	362,015	259,887
	船 舶	469,036	359,823	367,139	328,384
合 計	8,543,394	7,047,065	8,038,920	7,264,129	
前 年 同 期 比	原 動 機	△ 25.3	3.4	△ 3.3	1.4
	重 電 機	△ 13.3	22.2	8.1	21.2
	電子・通信機械	4.8	19.1	29.2	18.5
	産 業 機 械	42.6	53.3	42.5	15.1
	工 作 機 械	26.9	111.6	71.5	48.6
	鉄 道 車 両	△ 11.3	△ 35.3	80.1	98.2
	道 路 車 両	△ 8.6	47.8	16.6	19.3
	航 空 機	△ 31.4	△ 26.8	38.9	△ 0.3
	船 舶	19.6	296.7	117.8	94.8
合 計	7.9	34.0	32.8	20.0	

(注) 見通しの計数は、各機種ごとの単純集計値に過去3期の平均達成率を乗じて算出している。従って、各機種の合計値は受注額合計値と一致しない。

(2) 機種別達成率の動向

4～6月の機種別達成率をみると、工作機械（129.1%）が前期と比べ19.6ポイント、船舶（123.8%）が同18.4ポイント、重電機（93.9%）が同13.2ポイント、道路車両（101.1%）が同10.8ポイント、原動機（97.0%）が同5.1ポイント上昇した（第5表）。

反面、産業機械（114.7%）が同29.8ポイント、航空機（92.4%）が同23.5ポイント、鉄道車両（73.6%）が同16.7ポイント、電子・通信機械（101.7%）が同2.6ポイント低下した。

第5表 機種別達成率

(単位：%)

	2020年 (令和2年) 4～6月	7～9月	10～12月	2021年 (令和3年) 1～3月	4～6月
原 動 機	109.1	124.6	97.1	91.9	97.0
重 電 機	80.5	93.4	92.9	80.7	93.9
電子・通信機械	94.2	100.6	121.1	104.3	101.7
産 業 機 械	75.5	103.3	112.3	144.5	114.7
工 作 機 械	71.3	99.4	107.5	109.5	129.1
鉄 道 車 両	54.9	61.4	108.7	90.3	73.6
道 路 車 両	81.5	130.6	101.8	90.3	101.1
航 空 機	51.5	78.3	209.6	115.9	92.4
船 舶	37.5	56.7	106.1	105.4	123.8
合 計	81.9	99.0	114.0	112.0	106.0

(注) 達成率は（実績（原数値）／見通し（単純集計値））で算出している。

第6表 機械受注見通し調査（2021年6月調査）
2021年7～9月受注見通し額集計結果表

（単位：100万円）

需要者別	機種別					
	原 動 機	重 電 機	電子・通信機械	産 業 機 械	工 作 機 械	
受 注 総 額	517,327	560,505	2,406,413	2,337,203	252,263	受 計
民 需	332,370	293,340	1,147,815	972,304	106,291	民 計
製 造 業	143,831	79,643	366,519	503,628	103,582	製 計
非 製 造 業	188,539	213,697	781,296	468,676	2,709	非 計
内 電 力 業	137,352	75,984	45,033	16,400	0	電 力
官 公 需	9,776	82,266	290,883	233,699	117	官 計
外 需	175,181	100,964	953,491	1,015,257	139,455	海 外
代 理 店	0	83,935	14,224	115,943	6,400	代 理 店

需要者別	機種別					
	鉄 道 車 両	道 路 車 両	航 空 機	船 舶	合 計	
受 注 総 額	243,069	359,078	259,887	328,384	7,264,129	受 計
民 需	122,282	58,758	44,162	21,933	3,099,255	民 計
製 造 業	6,436	700	30,330	5,466	1,240,135	製 計
非 製 造 業	115,846	58,058	13,832	16,467	1,859,120	非 計
内 電 力 業	3	0	0	0	274,772	電 力
官 公 需	6,256	847	81,284	62,724	767,852	官 計
外 需	114,075	195,290	134,441	243,727	3,071,881	海 外
代 理 店	456	104,183	0	0	325,141	代 理 店